

各位

会社名 荒川化学工業株式会社
 本社所在地 大阪市中央区平野町1丁目3番7号
 代表者名 取締役社長 末村 長弘
 (コード番号 4968 東証第一部、大証第一部)
 問合せ先 取締役経営企画室長 谷奥 勝三
 T E L (06) 6209-8500(代表)

ダウ・ケミカル社の水素化石油樹脂事業譲受けに関する交渉開始のお知らせ

当社は、ダウ・ケミカル社（The Dow Chemical Company）との間で、同社のドイツにおける水素化石油樹脂事業に直接関わる資産と、ドイツに同社と合併で設立している荒川ヨーロッパ社（ARAKAWA Europe GmbH）の同社の出資持分を譲り受けることに関して、正式な申し入れをし、ダウ・ケミカル社と交渉を開始することに基本合意いたしましたのでお知らせいたします。

交渉が終了し、最終合意の後には、荒川ヨーロッパ社は当社の完全子会社となる予定であります。

1. 譲受けの理由

荒川化学グループは、第2次中期5カ年経営計画（平成20年4月～平成25年3月）において「基盤事業のさらなる拡大」を基本方針の一つとして掲げており、事業の継続的な発展・拡大を実現するため海外展開を積極的に推進しております。

当社は昭和45年に、高圧水素化技術を応用した無色透明な水素化石油樹脂「アルコン」（粘着・接着剤用樹脂、プラスチック用添加剤等）を世界で初めて上市し、日本だけでなく、世界中で販売してまいりました。一方、ダウ・ケミカル社は、当社から製造技術のライセンスを受けることにより、平成11年にドイツのコンビナート内に水素化石油樹脂の一貫生産体制を確立しました。さらに両社は、販売を目的とした合併会社の荒川ヨーロッパ社（出資比率：ダウ・ケミカル社60%、当社40%）をドイツに設立し、欧州を中心に水素化石油樹脂事業を推進してまいりました。

このたび、当社は、ダウ・ケミカル社がドイツに保有運営する水素化石油樹脂製造設備と荒川ヨーロッパ社への出資持分60%を譲り受けることにより、コア事業の一つである同事業のグローバル展開によるさらなる拡大が可能になると判断し、ダウ・ケミカル社に正式な申し入れをし、交渉を開始することに基本合意いたしました。

2. 譲受け対象の概要

| | |
|-----|--|
| (1) | 水素化石油樹脂製造設備ならびにその関連資産 所在地：Böhlen, Germany 生産能力：約15,000トン/年 |
| (2) | 荒川ヨーロッパ社のダウ・ケミカル社出資持分60% (出資持分の変化) |
| | (譲受け前) (譲受け後) |
| | ダウ・ケミカル社 60% — |
| | 荒川化学工業株式会社 40% 100% |

3. 相手先の概要

| | | |
|-----|-------|---|
| (1) | 名称 | ダウ・ケミカル社 (The Dow Chemical Company) |
| (2) | 本店所在地 | 2030 Dow Center, Midland, Michigan 48674, U.S.A |
| (3) | 代表者 | 会長兼社長兼CEO Andrew N.Liveris |
| (4) | 事業内容 | 化学品の製造および販売 |
| (5) | 設立年月日 | 1897年5月18日 |
| (6) | 売上高 | 44,875百万米ドル (2009年12月期) |
| (7) | 当期純利益 | 676百万米ドル (2009年12月期) |

4. 子会社の概要

| | | |
|-----|-------|---|
| (1) | 名称 | 荒川ヨーロッパ社 (ARAKAWA Europe GmbH) |
| (2) | 所在地 | Am Kronberger Hang 4, 65824 Schwalbach/TS., Germany |
| (3) | 代表者 | 取締役社長 Stephen M. Oliver |
| (4) | 事業内容 | 水素化石油樹脂の販売 |
| (5) | 資本金 | 52千ユーロ |
| (6) | 設立年月日 | 1998年11月9日 |
| (7) | 出資比率 | ダウ・ケミカル社／荒川化学工業株式会社 = 60／40 (%) |
| (8) | 売上高 | 32,919千ユーロ (2009年12月期) |
| (9) | 経常利益 | 1,856千ユーロ (2009年12月期) |

5. 今後の見通し

譲受けの日程は、現段階では未定です。今後開示すべき事項について決定した場合は、速やかにお知らせいたします。

以上